

# 一般質問

**問** 元町の廃屋の撤去を

**答** できるだけ早く進める



△並木議員▽

元町は滝上観光の中心地であり、整備が必要である。

一、空き家や廃屋が多くあり、景観にそぐわない。又、ごも園の

散歩コースにもなっている中で、強風で屋根が飛ぶなど危険な状況にある。早急に廃屋の撤去等を検討すべきと考えるが。

二、ホテル深谷からごも園までの間の可能な場所に桜や芝ざくらを植樹・植栽し、公園への誘導路として、公園と一体化した計画を立てるべきと考えるが。

三、入口アーケードのサビが目立つ。色を塗り変えるなど、補修、修繕が必要ではないか。

△長屋町長▽

一、元町には、一部非常に危険度の高い廃屋があり、通学路でもあることから町で撤去できないか対策を検討している。

建物の持ち主が既に亡くなっている、相続権者が相続放棄をしているものは空き家法に

よって撤去すべく進める予定である。

他の廃屋についても様々な検討をしていかなければならないと考えている。

二、道道十別滝上線は、北海道網走建設管理部の所管であり、植樹・植栽は道が実施する「ふれあいのまちボランティア事業」を活用することで可能になる。町内会を中心にボランティアで検討していただきたい。

三、入口は平成19年度にリニューアルして以来、年数が経過している。

将来的に更新を検討するが、基本計画や整備状況を見ながら進めていきたい。

△並木議員▽

一、環境の悪さや危険な状態は続く。現段階で考えていることはないか。

二、具体的にどのようなボランティア活動を呼び掛けていくのか。

三、最低でもサビや腐食を目立たなくすることを早急にすべきと考えるが。

△長屋町長▽

一、空き家法を適用して行政代執行をするこ  
とで、今すぐ撤去することも可能だが、その際には解体費用を含め町が多額の費用を出さなければならなくなる。

町民の理解が必要になってくるが、できるだけ早くやれるよう検討を進める。

二、苗等の資材代は道が負担してくれるので町内会に相談をしていきたい。

三、リニューアルをするまでは、サビが目立たないように塗装で対応していきたい。